

【第1回技術検討委員会の概要】

- ① 不具合の発生状況と応急復旧対策の状況を確認。
- ② 不具合の発生原因としては、護岸等の法面に吸出し防止のために敷設した防砂シートが短期間のうちに強度低下したために破れ、波や潮位変動の影響を受け、埋立材である海砂が吸出され、自然落下することで徐々に空洞が発達し陥没が生じたものであることを確認。
- ③ 護岸等の構造・埋立材や陥没発生の原因等を踏まえ、空港運用への影響は当面想定されないことを改めて確認。
- ④ 強度低下・破れが確認された防砂シートの敷設範囲については、抜本的な対策の検討が必要であり、第1回委員会において確認された対策の検討の方向性(案)を踏まえて、次回委員会において対策の範囲・工法等を決定することを確認。

【開催内容】

日 時：令和3年1月15日（金）10時～12時
場 所：那覇第2地方合同庁舎2号館 3階打合せ室A・B
（オンライン開催）
主催者：沖縄総合事務局 開発建設部 空港整備課
議 題：1. 不具合等の状況
2. 不具合の原因
3. 対策に向けた検討
4. 今後の進め方

【委員】

池田 放送大学 副学長 【委員長】
小濱 港空研 地震防災研究領域 耐震構造研究グループ長
佐々 港空研 地盤研究領域 動土質研究グループ長
鈴木 港空研 海洋研究領域 耐波研究グループ長 （欠席）
善 九州大学 名誉教授
坪川 国総研 空港研究部 空港施設研究室長
松原 琉球大学 工学部工学科 社会基盤デザインコース 准教授
森川 港空研 地盤研究領域長